

末筆ながら、上記標本を恵与された坪井氏、ならびに発表にあたりいろいろと御指導いただいた平野幸彦氏に感謝申し上げる。

(〒182 調布市柴崎2-18-1)

### 長野県軽井沢における

#### オオシラホシハナノミの記録

平山 洋人

ハナノミ科オオシラホシハナノミ *Hoshihananomia pirika* KONO は、本州からは現在までに群馬県片品村大沢、兵庫県氷ノ山から記録され、原産地北海道の他に四国・九州でも採集されている(未発表)らしいが、いずれの地においても稀なものようである。

1973年、筆者は軽井沢において本種を採集しているので報告しておく。

1♀、長野県北佐久郡軽井沢町矢ヶ崎山, 8.Ⅶ.1973

ワレモコウ、アザミ類の多い草原を飛翔中のもの。

末筆ながら、本種の同定および御教示下さった高桑正敏氏に深く感謝したい。

(〒336 浦和市大字文蔵11-48)

### 山梨県のおオキボシハナノミの記録

高桑 正敏

ハナノミ科おオキボシハナノミ *Hoshihananomia aurumaculata nipponica* NOMURA は南方系の種と考えられ、原亜種は台湾に産する。本亜種は屋久島・対馬・四国・本州から記録され、また意外にも北海道トムラウシにおける単発記録がある。本州では奈良県春日山に稀ではないらしいが、その他の地域ではこれまで採集された話を聞いていない。しかし、1972年に山梨県大菩薩山塊で2頭が採集され、ようやく北海道と奈良県との分布空白が一部だが埋まったので、ここに報告



しておきたい。

しておきたい。

2♀♀、山梨県大月市小金沢林道(標高約1300m), 30.Ⅶ.1972, 木村欣二・露木繁雄採集, 標本筆者保管

なお、上記山梨県産は他産地のものと比較してとくに差は見いだせず、わずかに1♀の上翅黄色紋がやや淡色であるにすぎない。

(〒236 横浜市金沢区六浦町3577)

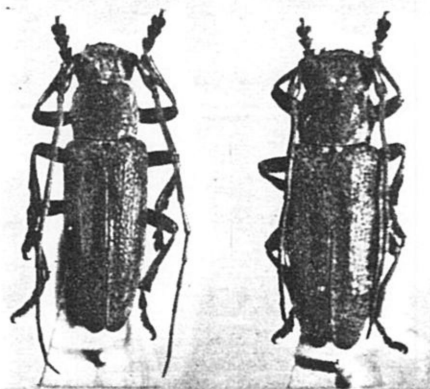
### 伊豆半島でハチジョウウスアヤカミキリを採集

小田 義広\*・久保田篤男\*\*

ハチジョウウスアヤカミキリ *Bumetopia japonica heiana* HAYASHI は従来、伊豆諸島から知られていたが、1972年に石田正明氏によって千葉県勝浦の採集例が報告され(月刊むし18号, 16頁), 本州にも分布することが明らかとなった。

筆者2人は静岡県伊豆半島下田付近を訪れた際に、メダケ材中より成虫を得ることができたので、千葉県下に続く本州の記録としてここに報告しておきたい。

12exs., 伊豆半島下田～須崎, 11.Ⅱ.1973



左:♂ 右:♀

\* (〒253-01 神奈川県高座郡寒川町倉見)

\*\* (〒346 久喜市六万91 埼玉県園芸試験場)

### 長野県戸台でヨコグロケシカミキリ

大沢 昭夫

1973年5月4, 5日に長野県上伊那郡戸台を訪れた際に同所の枯木を採集してきたところ、ヨコグロケシカミキリ *Exocentrus fisheri* GRESSITT が1頭脱出したので報告する。

1♂, 横浜羽化脱出, 21.Ⅴ.1973, 材種不明(長野県上伊那郡戸台, 4.Ⅴ.1973, 筆者採集)

本種は草間慶一(1973, 日本産カミキリの生態と分布一覧表, 新しい昆虫採集案内Ⅲ)によれば、札幌・南大雪・福島県湯ノ花・奥日光・武尊山から得られ、長野県